



各 位

会 社 名 明治ホールディングス株式会社 代表者名 代表取締役社長 浅野 茂太郎

代表取締役社長 浅野 茂太郎 (コード:2269 東証第1部)

問合せ先 IR広報部長 梅本 隆司

TEL: 03 (3273) 3917

株式会社 明治 ヨーグルトの生産体制強化に向けた設備投資に関するお知らせ

当社は、ヨーグルトの生産体制の強化に関し、事業子会社の株式会社 明治におきまして、守谷工場に下記概要にて生産ラインの増強を実施しますのでお知らせいたします。

記

明治グループは、昨年4月よりグループの長期ビジョン「明治グループ 2020 ビジョン」に基づいた 3ヵ年中期経営計画「TAKE OFF 14」をスタートさせ、収益性向上と飛躍に向けた戦略投資の実行を進めております。

ョーグルトに関しましては、「明治ョーグルトR-1」、「明治プロビオョーグルトLG21」などのプロバイオティクスョーグルト群や「明治ブルガリア」ブランドを中心に、生産能力を高めながら積極的な事業拡大を図ってまいりました。

昨年は、「明治ヨーグルトR-1」が広く世の中に認められ、大幅に伸長するとともに、その他のヨーグルトも好調に推移し、今期のヨーグルト全体の売上高は、当初計画を大きく上回る見通しとなっております。

また、現在「明治ブルガリアヨーグルトLB81プレーン」を使用した健康長寿についての研究をフランス・パスツール研究所と共同で実施するなど、新たな価値の探求にも力を注いでおります。 当社は、これからもヨーグルトのトップメーカーとしてさまざまな取り組みを積み重ね、ヨーグルト市場の創造に努めてまいります。

こうした考えのもと、今般、ヨーグルトの供給能力拡大と生産能力の向上による事業強化を目的として、関東エリアの主力生産拠点である守谷工場において、ヨーグルト製造ラインの増強を実施いたします。

守谷工場への投資概要は、次のとおりです。

■守谷工場への投資概要

- 1. 投資内容 プレーンヨーグルトおよび小型カップヨーグルト製造ラインを増設
- 2. 投資額 約40億円
- 3. 生産能力 投資後、守谷工場のヨーグルト生産能力は、約2倍(容量換算)となる予定
- 4. 生産開始時期 2013年12月より順次開始予定